

大阪城

2023
5/25 (木)
14357号

全港通
西成分会

2247
6647-
4947

30度に近い日々が続いている。マスクの着用も
少しづつふえてきている。5/19と21の午7時は鳥
サミットも終りその評価がいわれている。

テレビ、マスコミは、ほぼ岸田政権をもち上げる
ような評価をし、支持率が上がっているといっている。

日本にとって実質的な利益や、現在、将来の安定
や発展につながる内容はほとんどなかったと見える。
アメリカのタイムという雑誌とインタビューをして、
長年の平和国家をやめて、軍事国家への道と
岸田政権は決意している、とが書かれたが、
サミットではこの一歩をふみ出したと見える。

その道は、危険で、再度の日本敗北の道だが
お公家集団としかめた「大池会」派閥の岸田女が
おちこりやす、転落の道でもある。

戦前、80余年ほど前にも、文化教養高、とわれ
戦争を止め、東洋の平和をつくよと期待された
近衛内閣にあって一層、軍事化、戦争は拡大した。

サミット 成功という宣伝をたれ流し、少子化対策、
軍事費増強とかの選定主題をひねり出し、
年内、早期の選定に動いていくのだらう。
国会も、選定と定定というし、一つの節目として

新しい局面ができてよって、いくつかに見入る。

